＜発表資料＞

2026 年 11 月 16 日

株式会社あらた
花王株式会社
株式会社PALTAC

あらた、花王、PALTAC、3社による初の共同配送を開始
日用品業界の配送効率化により、持続可能な物流の実現をめざす

株式会社あらた（本社：東京都江東区、代表取締役　社長執行役員　東風谷誠一、以下「あらた」）、花王株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役　社長執行役員　長谷部佳宏、以下「花王」）、株式会社PALTAC（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長　吉田拓也、以下「PALTAC」）は、物流の社会課題解決と持続可能な物流の実現に向けて、2026 年 11 月より、各社の配送条件などを踏まえ、三重県の一部店舗を対象に 3 社による共同配送を初めて開始しました。国内の日用品配送の大半を担う 3 社が物流領域で連携を進めることで、業界全体の物流効率化に貢献していくことをめざしていきます。



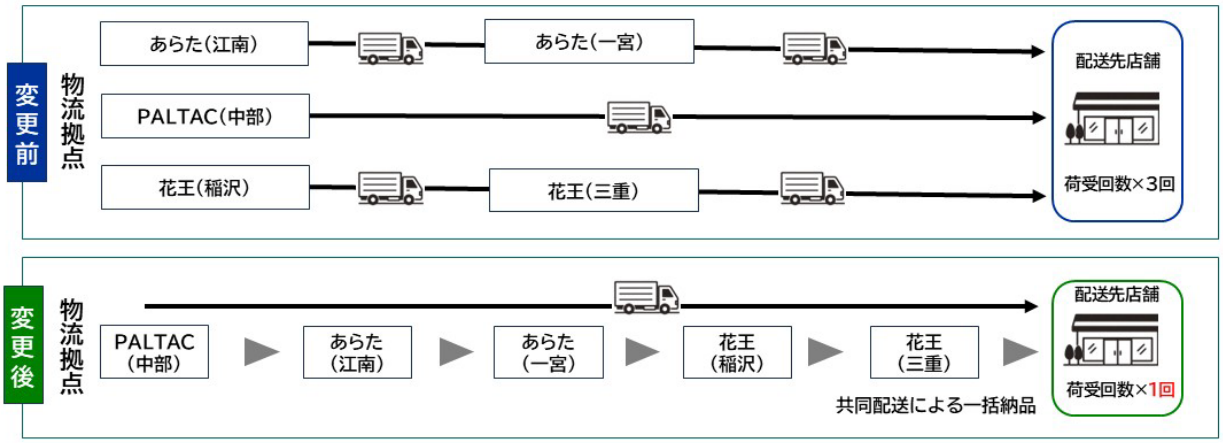
共同配送に向けて積載された3社の商品
左から、PALTAC、あらた、花王　稲沢ロジスティクスセンターにて（※車両の外観は一部加工しています）

1.取り組みの背景と目的

近年、労働人口の減少や、ドライバー不足を背景に、これまでの物流の維持が困難になりつつあります。限られた物流資源を有効に活用するなど、持続可能な物流の構築が求められています。こうした中、日用品業界の、あらた、花王、PALTAC の 3 社は、物流を協調領域と捉え、企業の枠を超えて連携することにより、物流効率のさらなる向上をめざします。

2. 本取り組みのスキームと期待される効果

従来 3 社は、同一の納品先に対してそれぞれ配送を行っていましたが、本取り組みでは配送ルートを組み合わせ、共同で店舗へ配送します。これにより、配送車両の効率的な活用、積載効率の向上、物流資源の有効活用をすることができるようになりました。ドライバー不足への対応、CO_2 排出量の削減など環境負荷の軽減を図ります。



3.今後の展望

今回の取り組みで得られた知見を活かし、対象地域や対象店舗を拡大するなど、さらなる物流効率の向上につなげます。今後も、物流を企業間の協調領域と捉え、各社が持つ物流ネットワークや知見を活かしながら、企業の枠を超えた協働を推進し、持続可能な物流と生活必需品の安定供給の実現に貢献します。

なお 3 社は、2026 年 4 月にスタートした異業種 9 社による共同配送コンソーシアム「CODE※」に参画しています。CODE で活用する配送データのマッチングシステムを通じて、さらなる共同配送の拡大に向けた検討を進めていきます。

※CODE（Cargo Owners’ Data-driven Ecosystem）：業界横断の荷主連合による共同配送コンソーシアム

2026 年 4 月 21 日　ニュースリリース　共同配送コンソーシアム「CODE」を発足